

■オランダ：地中配電線の新しい監視システムを広域で導入

2015年12月17日の記事によると、配電系統運用者の Liander と Enexis は、地中配電線の新しい監視システム（Smart Cable Guard システム）を両社のエリアで導入する。このシステムは両社が電力の技術サービスプロバイダーである DNV GL 社らと共同で開発したもので、ケーブルの劣化により生じる部分放電をセンサーで検知し、常時データが転送される。これにより故障点や劣化している箇所を高精度で特定することができ、停電回数と停電復旧に係る時間やコストを低減することができるという。需要の多いエリアや経年などでケーブルが劣化しているエリアで主に導入される。